



平成 24 (2012) 年度 活動実績

開催期間 平成 24 年 04 月 30 日 ～ 平成 25 年 03 月 31 日

● 最終回は「ケータイの光と影」

「防犯まちづくり専門講座中部地区」第 3 回講座を開催
NPOサポート・しみず 静岡県事業を受託運営



防犯のテーマは携帯電話ではなく「ケータイ」です

12 月 8 日、中部地区防犯まちづくり専門講座を開催しました。最終回は、「ケータイの光と影」と題し、静岡
大学教育学部講師の塩田真吾先生に御登壇いただきました。



講師の塩田真吾先生

電話よりインターネット機能が優先されているという意味合いを込めて「ケータイ」と表記しています。さまざまな情報が錯綜する現代社会で、子どもたちはケータイやゲーム機を駆使して、大人より先に簡単に情報を手に入れることができます。それは、多くのトラブルに巻き込まれる危険性があると塩田先生は警告します。

参加者は、ゲーム機からインターネットにつながる現実を体験し、子どもたちとどう向き合っていくのかを話し合いました。今回の講座は、空き巣対策や犯罪を起こす心理など「人」の実態が見える防犯から、大きく広がるネット社会で見えない危険を回避する方法を学ぶ新たな取り組みでした。地域で安心安全なまちづくりに取り組む方の参加も多く、



今までとはまた違った切り口で地域防犯に還元していった下さることでしょう。

● 「空き巣対策 安心・安全な家づくり・まちづくり」

「防犯まちづくり専門講座中部地区」第2回講座を開催
NPOサポート・しみず 静岡県事業を受託運営



発表の後、「お気に入り」の意見にシール投票

防犯まちづくり専門講座中部地区の2回目を11月18日開催しました。テーマは「空き巣対策 安心・安全な家づくり・まちづくり」、講師は篠原惇理先生（ステップ総合研究所調査研究部長）です。前半は座学で、犯罪者の視点、被害者（住民）の視点について詳しい事例説明があり、犯罪を防ぐためには「犯罪者の行動を分析し、死角をなくす」ことが不可欠であることを学びました。



講師の篠原惇理先生

後半はワークショップで、犯罪者のグループ、家族の立場で防犯を考えるグループ、新築を計画している立場で防犯を考えるグループ、まちぐるみで考えるグループの四つに分かれ、それぞれの立場から防犯への意見をポストイットに書いて出し合いました。

出された意見をマトリックス表として模造紙にまとめていきます。各グループを担当したファシリテーターが発表した後で、参加者全員が「お気に入り」の意見をシール投票で選びました。篠原先生からは金色リボンでの投票をお願いし、講評につなげました。

参加者から「ファシリテーターが意見を上手にまとめてくれたので、



充実した講座になった」という声も寄せられています。次回の講座も楽しみです。

● 「人はなぜ罪を犯すのか」

「防犯まちづくり専門講座中部地区」第1回講座を開催
NPOサポート・しみず 静岡県事業を受託運営



11月11日、「防犯まちづくり専門講座中部地区」の第1回講座を開催しました。これは静岡県事業でNPOサポート・しみずが受託運営している3回講座の第1回目でした。静岡県立大学の津富宏教授が「人はなぜ罪を犯すのか」をテーマに講義を行いました。会場の清水市民活動センターには地域で防犯活動に関わる方たちが多数参加してくださいました。



講師の津富宏静岡県立大教授

はじめに静岡県立大学生の「なっちゃん」がリーダーとなり、「ほっこり村」という演劇ワークショップを行いました。初めて出会う参加者が二つのグループに分かれ、運動会やお蕎麦屋さんを即興で表現します。笑いの絶えない楽しいワークショップで、すっかり和やかになり、以前の知り合いのような気分です。

「人はなぜ罪を犯すのか」という津富教授の講義は、哲学的なテーマ



活動実績

特定非営利活動法人 NPOサポート・しみず

のようで、実は社会的な背景をデータに基づいてくわしく分析し、所得格差の広がり、家族や地域の関係の希薄さと犯罪発生率などが犯罪につながっていくことを明らかにしています。講義は間に、グループディスカッションを挟みながら、真剣に学びました。

さて、「犯罪を減らすために、公園のベンチを減らしますか。それとも増やしますか」という問いに、私たちはどう答えるでしょうか。



活動実績

特定非営利活動法人 NPOサポート・しみず

● 季刊えぬさぼ 5号を発行



NPOサポート・しみず会報「季刊えぬさぼ5号」を発行しました。

(平成 24 年 10 月 25 日)



● 平成 24 年度「防犯まちづくり専門講座」を静岡県から受託

NPOサポート・しみずは昨年に引き続き、静岡県から委託を受け「防犯まちづくり専門講座」を清水市民活動センターで開催します。今回は、「ケータイの光と影（子どもたちをネットトラブルから守るために）」が新規に開講しました。定員 20 名の各講座は先着順になりますので、お早めにお申し込み下さい。

平成24年度

防犯まちづくり 専門講座

受講生募集

会 場 浜松・静岡・沼津
開講期間 平成24年10月～12月

主催：静岡県

新規開講
ケータイの光と影
子どもたちをネットトラブルから守るために
地区安全会議のこれから

防犯まちづくり専門講座は、防犯まちづくり活動に率先して取り組んでいただいている皆様に、第一線の研究者から防犯まちづくりに関する専門的な知識・技能を習得していただき、安全で安心なまちづくりに活かしていただくための講座です。

対 象

静岡県内で、地域における防犯まちづくり活動に取り組んでいる方、あるいはこれから取り組んでみたいとお考えの方であれば、どなたでもご参加いただけます。

定 員

各講座20名(先着順)

申込方法

最終ページの申込書に必要事項を記入の上、申込書下部に記載された各会場の運営団体*に郵送・FAX・Eメールにてお申込みください。
申込締切後、受講のご案内を郵送します。

*本講座は、静岡県の委託を受けた各地区の中間支援団体(住民の地域活動に対する支援を行う団体)が開催します。

中部地区	会場 静岡市清水市民活動センター	静岡市清水区瀬町2-1-1 キララシティ2階 JR清水駅西口から徒歩8分
4	人がなぜ罪を犯すのか 講座開催日 11月11日(日) 申込締切 11月4日(日)	講師 職名 専門分野 静岡県立大学教授 津富 宏 【専門】犯罪学、犯罪者等の処遇効果、青少年の社会参加支援・性 (株)ステップ総合研究所 調査研究部長
5	空き巣対策 安心・安全な家づくりまちづくり 講座開催日 11月18日(日) 申込締切 11月11日(日)	講師 職名 専門分野 藤原 惇理 【専門】建築学、住宅の防犯対策論 性
6	ケータイの光と影 子どもたちをネットトラブルから守るために 講座開催日 12月8日(土) 申込締切 12月1日(土)	静岡大学教育学部講師 塩田 真吾 【専門】教育工学、情報教育

(平成 24 年 9 月 14 日)



活動実績

特定非営利活動法人 NPOサポート・しみず

● 季刊えぬさぼ 4号を発行



NPOサポート・しみず会報「季刊えぬさぼ4号」を発行しました。

(平成24年7月2日)



● NPOサポート・しみず 第4回定期総会を開催



NPOサポート・しみず 第4回定期総会 (平成24年6月23日)

平成24年6月23日、今年度のNPOサポート・しみず定期総会を開催しました。23年度は、静岡市清水市民活動センターの指定管理を始め、県の新しい公共支援事業で「中間支援の人材育成セミナー」を4回にわたって開催、沼津市の職員研修等多くの事業を実施しました。磯谷理事長から、これらの事業報告がありました。同時に23年度事業を振り返る写真をプロジェクターで、会員に見てもらいました。

さらに、決算報告、鯉淵監事・水崎監事の監査報告、次年度事業計画や予算を討議し、議決しました。合わせて、NPO法人化を決議しました。法人化のための設立総会は別途開催します。

(平成24年6月24日)



活動実績

特定非営利活動法人 NPOサポート・しみず

● 季刊えぬさぼ 3号を発行



NPOサポート・しみず会報「季刊えぬさぼ3号」を発行しました。

(平成 24 年 5 月 21 日)